

日本イギリス哲学会 賛助入会のご案内

拝啓

貴社におかれましてはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。日頃は本学会の活動にひとかたならぬご理解とご協力を頂き、厚く御礼申し上げます。本学会はおかげさまでもちまして、会員数・財政規模ともに順調に拡大し、ますます充実した活動を展開しつつあります。

さて近年、イギリス哲学・思想研究が内外ともに著しく進展している中で、研究動向・研究者情報、学会・研究会情報、書誌情報などの活発な交換と共有を、学会・出版社・書店が一体となって推進していくことが求められております。理事会ではこのような認識から、会則に規定されております賛助会員の制度を積極的に活用することで、学会と関係出版社・書店との連携を強化し、斯学の発展をいっそう促していく旨の方針を確認いたしました。これを機に、貴社にも賛助会員としてご加入いただき、本学会の活動にいっそうのご協力を仰ぎたいと考えております。

つきましては、以下の説明をお読みくださり、ご検討くだされば幸甚に存じます。末筆ながら、貴社のますますのご発展とご繁栄をお祈り申し上げます。

敬具

日本イギリス哲学会
会長 久米暁

■日本イギリス哲学会と賛助会員制度の概要

日本イギリス哲学会は、イギリス哲学および関連諸分野の専門研究を目的とする、日本学術会議登録学会です。

本学会は、ロック、ヒュームなどのイギリス古典経験論の翻訳と研究に大きな足跡を残された故・大槻春彦初代会長の呼びかけにより、分野を超えた多くの研究者が発起人となって 1976 年 6 月に設立されました。近代イギリス哲学は、今日の人文・社会諸科学全般を意味する「道徳哲学」(moral philosophy)として成立・発展してきた歴史をもつため、狭義の哲学専門研究の立場からのみならず、人文・社会諸科学のあらゆる分野からアプローチしてこそ、イギリス哲学の豊饒な意義を理解しうる、というのが大槻先生のお考えでした。専門分野を超えた多くの研究者がこの趣旨に賛同し、設立されたのが本学会です。

設立以来 48 年、会員数は 299 名・3 法人 (2024 年 4 月 1 日現在) を数え、学会誌『イギリス哲学研究』の刊行、研究大会・部会研究例会の開催を中心に活動を行っています。また、「イギリス思想研究叢書」(御茶の水書房)の監修、「イギリス思想叢書」(研究社)の企画、『イギリス哲学・思想事典』(研究社)の編集など、研究成果の公刊をとおして、学界の発展に寄与しています。

本学会の賛助会員になられますと、学会誌『イギリス哲学研究』(毎年 3 月発行)、ニューズレター『学会通信』(毎年 11 月発行)、会員名簿(隔年 7 月発行)が無償で配布されます(会員名簿はご希望に応じてデータでもご用意いたします)。また、総会・研究大会、部会研究例会にご参加いただき、研究大会では書籍などを展示・販売いただけます。さらに、学会誌に広告を掲載いただいた場合は、広告掲載料が割引されます(賛助会費 1 口につき 5,000 円)。

■役員一覧

会 長	久米暁 (関西学院大学)		
理 事	青木裕子 (中央大学)	伊藤 誠一郎 (大月短期大学)	犬塚元 (法政大学)
	梅田百合香 (桃山学院大学)	大谷弘 (東京女子大学)	奥田太郎 (南山大学)
	戒能通弘 (同志社大学)	荻谷千尋 (金沢大学)	川添美央子 (慶應義塾大学)
	桑島秀樹 (広島大学)	児玉聡 (京都大学)	佐藤一進 (神戸学院大学)
	壽里竜 (慶應義塾大学)	鈴木真 (名古屋大学)	勢力尚雅 (日本大学)
	竹澤祐丈 (京都大学)	柘植尚則 (慶應義塾大学)	富田理恵 (東海学院大学)
	中井大介 (近畿大学)	中村隆文 (神奈川大学)	成田和信 (創価大学)
	森直人 (高知大学)	矢嶋直規 (国際基督教大学)	山岡龍一 (放送大学)

監 事 竹中真也（中央大学） 船木恵子（武蔵大学）
幹 事 相松慎也（武蔵野大学） 鶴殿憩（北海学園大学） 太田寿明（熊本大学）

■入会要領

日本イギリス哲学会への賛助入会を希望される方は、下記の入会要領をお読みのうえ、所定の入会申込書にて学会事務局にお申し込みください。

入会金・会費：入会金は1,000円、会費は年1口10,000円です（何口でも結構です）。

入会承認：入会の承認は総会で行われます。次回総会は2025年3月下旬に開催の予定ですので、2025年3月1日までに申し込みください。

広告掲載料の割引：上記期日までに入会を申し込まれた場合、『イギリス哲学研究』広告掲載料の割引は、第48号（2025年3月発行）からの適用となります。

入会申込・問い合わせ先：

日本イギリス哲学会第25期事務局

住所：〒112-8631 東京都文京区大塚1-4-1 中央大学法学部 青木裕子研究室気付

メール：jimukyoku-jsbp@jsbph.org